

令和 7 年 2 月 13 日

あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 足立 信也 殿

所在地 大分市家島 463 番地
団体名 一般社団法人すてきな大分を伝える会
代表者氏名 青井勝久
電 話 097-511-3831
担当者名 XXXXXXXXXX
担当者連絡先 XXXXXXXXXX

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

記

1. 事業名 すてきな大分に関する情報の調査・研究及び伝達
2. 事業の概要

①未来を引継ぐ若い世代に郷土愛の醸成に役立つ講話会及び現地見学会の開催を行う。
特に大分県の美しい自然や素晴らしい歴史・文化、産業、大分県で生まれ、中央や世界で活躍した人材（人格）を調査研究し、講演会の開催を通して広く市民に伝達する。

②また、講演会に参加できなかった方へ講演要旨（会報）を作成し、配布する他、ホームページで一般市民も閲覧できるようにする。
3. 事業費 479,000 円
4. 交付申請額 100,000 円
5. 概算交付

☐概算交付を希望する。
☒概算交付を希望しない。

※ 概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。
6. 添付書類

(1) 団体調書（様式1-1、1-2）
(2) 事業計画書（様式2）
(3) 収支予算書（様式3）
(4) 団体要件・事業要件確認シート（様式4）
(5) 誓約書（様式5）
(6) 規約、会則、定款等の写し
(7) その他市長が必要と認める書類

- (i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます)
(ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

団 体 調 書

1 団体の概要

団 体 名	(ふりがな) いっばんしゃだんほうじん すて き な おおいた を つた える か い 一般社団法人すてきな大分を伝える会				
住所	〒 873-0113 大分市家島 463 番地				
代表者氏名	(ふりがな) あおい かつひさ 青井 勝久	FAX (団体)	無		
電話 (団体)	0 9 7 - 5 1 1 - 3 8 3 1	E-mail (団体)	k-aoil005@outlook.jp		
設立年月日	2023 年 4 月 3 日	ホームページ	有 ・ 無	団体構成員数	3 3 人
活動の分野 ※別表参照	主分野 (1 つ)	3	その他の 分野	2. 6. 1 3	
連絡責任者 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	住所				
	氏名		FAX		
	電話		E-mail		
主な活動地域	☒ 市内全域 ☐ 大分中央 ☐ 大分東部 ☐ 大分西部 ☐ 大分南部 ☐ 南大分 ☐ 鶴崎 ☐ 大南 ☐ 植田 ☐ 大在 ☐ 坂ノ市 ☐ 佐賀関 ☐ 野津原 ☐ 明野				
団体の活動目的 ※簡潔明瞭に記入してください	① 大分県の美しい自然や素晴らしい文化・産業をはじめそれに寄与した人材（人格）、さらには大分県で生まれ中央や世界で活躍した人材（人格）を調査、研究し、その内容を県内外へ伝える。 ② これにより、未来を引き継ぐ若い世代が、郷土への愛情や誇りを高める。さらに家族や職場でも話題となる元気で笑顔に溢れた健全な地域社会づくりに貢献する。 （定款第3条より）				
これまでの 主な活動実績	年度	事業名	実施回数	参加者数	
	令和5年度	すてきな大分を伝える講話会	12回	393名	
	令和6年度	すてきな大分を伝える講話会	10回	311名	
			回	名	
これまでに補助 や委託を受けた 実績	年度	補助（委託）元	補助事業名	金額	
	無	無	無	無	

2 活動計画書

事業の実施に関する事項

(1) 公益的活動に係る事業

1% 応援
事業補助
対象事業
を記載

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施予定 回 数 (延べ)	予 算 額 (千円)
すてきな大分に関する 情報の調査・研究及び 伝達	(1) 講話会 (2) 現 地 見 学会 (3) 広報紙	1~2 ヶ月 に 1 回の 頻度	ホルトホ ール他	350 人	8 回	4 7 9
小 計					8 (a)	4 7 9 (c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施予定 回 数 (延べ)	予 算 額 (千円)
小 計					0 (b)	0 (d)

合 計	(a)+(b) 8	(c)+(d) 4 7 9
-----	--------------	------------------

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(a)+(b) 1 0 0 % (A)	(c)/(c)+(d) 1 0 0 % (B)
全活動に占める公益的活動の割合 {(A) + (B)} ÷ 2 ※小数点以下は四捨五入してください。	1 0 0 %	

事業計画書

事業名	すてきな大分に関する情報の調査・研究及び伝達	
事業内容	主な対象者	一般市民
	内容	(1) 講話会の実施 偉人の功績、地域おこし活動、先進性のある社会福祉活動、地域の個性ある文化、特色ある歴史、中央や世界で活躍した人材等をテーマに講師をお招きして講話会を実施 (2) 現地見学会の実施 直接現地で、史跡や事物を見聞して理解を深めます。 (3) 講話内容の伝達 講話会に参加できなかった方へ会報通して、講話要旨を伝達する。また、ホームページに掲載し、一般市民に閲覧可能にする。
事業スケジュール ※別紙添付可	時期(月)	内容 講話会実施 5月、7月、9月、11月、1月、3月 計6回 月の最終土曜日に原則開催 現地見学会 8月、2月予定 計2回
広報計画・方法 ※参加市民等の受益対象者の増加に向けた具体的な広報計画等	☒ ホームページ ☒ チラシ、広報誌 ☐ facebook 等の SNS ☒ その他(具体的に) これまでの参加者に継続案内 公民館にチラシを置かせていただき、広くご案内する。 チラシに県・市の教育委員会に後援、協賛の協力を依頼する。 4大学(大分大学、日本文理大、別府大学、APU)へのポスター掲示、 チラシ置きを継続依頼(令和6年より許可を頂く)	
自己収益金の拡大に向けた取り組み ※自己収益金とは会費収入、事業収入や寄付金収入等であり、補助金や交付金による収入は含まれません	(1) 参加者の増加に向けた取り組み ① 講話会テーマ 定款に即した価値の高いものを選ぶ ② 広く知って頂く 新聞掲載や公民館等ポスターでの案内 ③ リピーターの増加 既参加者への講話会のチラシ案内及び会報の送付 (2) 会員の拡大 講話会参加者への会員申し込み案内	
見込まれる効果 ※地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようなにつながるのか	①大分の偉人や優れた文化・歴史を知り、誇りを感じ、郷土愛が育てられる ② 大分の地域への関心が更に広がり、観光開発にもつながる ③ 身近な先人の活躍を知ること、自らの仕事の励みとなる ④ 大分への愛着が強くなり、大分に住みたい、子どもや孫を呼んで住まわせたいと考える人が増えることを期待。	
新規事業・継続事業の別	※申請事業について、該当する□にチェックしてください。 ☒ ① 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。 ☐ ② 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。	

収支予算書

事業名： すてきな大分に関する情報の調査・研究及び伝達

1 【収入】 (単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
補助金収入	100,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	204,000	正会員15名×10000円、支援会員18人×3000円
事業収入	175,000	参加費500円/人×350名
寄附金収入	0	
その他	0	
合計	479,000	

2 【支出】 (単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	0	
旅費	20,000	講師旅費 (4名×5000円)
消耗品費	75,000	インク代65,000円 用紙代10,000円
燃料費	0	
食糧費	87,000	お茶菓子代 【対象外 87,000円】
印刷製本費	10,000	資料代
通信運搬費	57,000	切手代52,000円 封筒代5,000円
広告料	0	
保険料	0	
手数料・委託費	0	
使用料・賃借料	130,000	会場使用料
原材料費	0	
備品購入費	100,000	パソコン1台、複合機1台 【対象外100,000円】
合計	479,000	(補助対象経費 292,000円)

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。